

安全安心まちづくり活動



【大野城市飲酒運転撲滅優良協力店登録制度】

平成25年5月より、お酒を提供する飲食店に飲酒運転撲滅の一翼を担ってもらい、地域社会全体で飲酒運転の撲滅の気運を高めています。



【大野城市安全安心まちづくり推進事業所登録制度】

平成27年1月より、地域の防犯、防災・防火、暴力団排除及び交通安全活動に取り組んでいただける事業所を登録し、市と共働して、市民が安全で安心して暮らすことのできる地域社会を推進しています。

次に紹介する団体をはじめ、市内の多くの皆さんが、安全で安心な大野城市を目指し、積極的に活躍されています！

【交通安全指導員】

「交通事故、特に死亡事故をなくす」ことを重点目標として、市長からの委嘱を受け、23名の指導員が交通安全に関する啓発活動を行っています。

【防犯指導員】

「地域の安全は地域で守る」ことを目的に春日警察署長と春日・大野城・那珂川防犯協会長から連名委嘱を受けた2名の防犯指導員が、地域と警察、市とのパイプ役として活動しています。

【防犯パトロール登録員】

市長から委嘱を受け、青パトによる巡回や地域の見守り活動を行っています。
(令和8年6月現在663人が活動中)

【消防団員】

市長から委嘱を受け、消火活動だけでなく、地震や台風、豪雨など大規模災害発生時にも救助・救出活動を行い、「地域住民の生命・身体・財産を守るため」日夜活動を行っています。

【少年相談員】

「子どもは地域の宝」を合言葉に、市長から委嘱を受けた45名の相談員が、地域や学校と連携し、青少年の非行防止や健全育成のための活動をしています。

【大野城市防犯パトロール登録員】

～守ろう！安全安心のまち大野城～

- 保険適用有、帽子や腕章等の貸与有
- 詳しくはお住まいの区または生活安全課まで！
- ◇ 生活安全課(Tel:580-1897)



【防犯ボランティア「ついで隊」】

～買い物・散歩・通勤の「ついでに」パトロール

- 詳しいお問い合わせ・申し込みは下記まで！
- ◇ 生活安全課(Tel:580-1897)
- ◇ 春日・大野城・那珂川防犯協会(Tel:572-0561)



第76回

“社会を明るくする運動” 大野城市民大会

第17回

大野城市安全安心まちづくり推進大会



大野城市PRキャラクター
「大野ジョー」



と き : 令和8年8月18日(火)14:00 ~

と ころ : 大野城まどかぴあ 1F 多目的ホール

大会プログラム

14:00【開催行事】

・開会のことば

・市長あいさつ

・来賓あいさつ

大野城市長

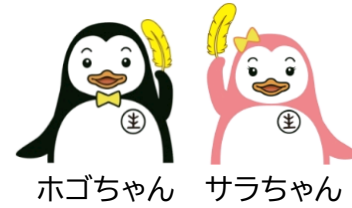
堤 かなめ

春日警察署長

南野 栄一 様

福岡保護観察所長

宇井 総一郎 様



・来賓紹介

・総理大臣メッセージ

・祝電披露

14:20【第1部】

・感謝状贈呈

(6団体)

・雑餉隈町区 様

・東大利シニアクラブ 様

・大野城市立大野東中学校PTA 様

・ため久 大野城店 様

・株式会社九州電気保安センター 様

・筑紫農業協同組合大野城支店 様

・春日警察署による防犯ミュージカル

春日警察署 生活安全課 九日 勇人 様

筑紫中央高校 ダンス部 様

15:10【第2部】

・講演 「再犯防止を目的とした社会復帰支援について」

・講師 株式会社 カオサポート博多 中溝 茂寿 様

16:10【閉会行事】

・大会宣言

筑紫保護区保護司会 大野城支部

支部長 白壁 広光

大野城市交通安全指導員会

会長 八尋 隆義

・閉会のことば

16:15 閉会予定

大会宣言

交通事故や犯罪のない、安全で安心して暮らせる地域社会の実現は、すべての市民の願いです。

特に交通事故や交通犯罪は、尊い命を奪い、身体を傷つけ、家族にも深い悲しみを与えるものです。交通事故や交通犯罪の防止は、私たちにとって切実な願いです。

また、社会の中で犯罪や非行から立ち直ろうとする人に寄り添い、支えることは、安全で安心な社会を築くために必要な取組であり、私たちのまち全体で推進していかなければなりません。

私たちは、この大会を契機として、これまで以上に家庭、地域、行政が一体となり、交通安全や防犯、非行防止のための活動に取り組んでいくとともに、過ちを犯した人たちを地域社会の大事な一員として受け入れ、その立ち直りを支えていくことにより、すべての市民が笑顔で暮らせる安全で安心なまちづくりの実現のために、よりいっそう邁進することをここに強く宣言します。

令和8年8月18日

第76回 “社会を明るくする運動” 大野城市民大会
第17回 大野城市安全安心まちづくり推進大会

講師の紹介

・講演

「再犯防止を目的とした社会復帰支援について」

・講師

中溝 茂寿 様(株式会社 カオサポート博多 代表取締役)

【講師プロフィール】

過去に複数回の受刑生活を経験した後、更生の道を歩み、令和3年に株式会社カオサポート博多を立ち上げ、代表取締役として活動しており、現在は全国6カ所(東京、大阪、広島、長崎、熊本)に新たな拠点を作り、各都道府県の代表者(総責任者)と共に更生の場を広げています。

主な支援内容は刑事施設を出られた方々を対象に、就労支援や居住支援を提供し社会復帰に向けた支援をおこなっています。

社会復帰をして真っ当な人生を送りたいと考えている、受刑者や出所者の不安を希望へ変えたいという思いから、求人誌『REBORN』を発刊し、全国の刑事施設や更生保護施設に配布する活動を通じて、受刑者・出所者の社会復帰に向けたきっかけ作りに力を注いでいます。

また、求人誌の発行も社会貢献の一環として刑務所の刑務作業として印刷をお願いしています。



保護司の活動



大野城市では、現在16名の保護司が活動しています。

保護司は、罪を犯し受刑後に仮釈放になった人や保護観察処分になった人の社会復帰の支援をしています。

実際に、対象者本人やその家族と面接や訪問等を行いながら、生活環境の調整から社会復帰に向けた指導等の更生保護活動を行っています。

